

世界記憶コンクール



[世界記憶コンクール_下载链接1_](#)

著者:三木 笙子

出版者:東京創元社

出版时间:2009/12/11

装帧:

isbn:9784488017583

ある日萬朝報に載った『記憶に自信ある者求む』という求人広告。昔から見たものを瞬時に覚えてしまう力に長けた博一は、義父の勧めもあってその募集に応じ、見事採用となった。高い日給を受け取りながら、大学教授から記憶力の訓練を受けていた博一だが、あるときを境に急に教授と連絡が取れなくなり不安を覚える。そこで友人である高広に相談を持ちかけたところ、『赤髪連盟』に酷似したこの出来事に、礼が興味を示しー(表題作)。心優しき雑誌記者と美貌の天才絵師。ふたりの青年の出会いをはじめ、明治の世に生きる若者の姿を、人情味豊かに描いた四編を収録した短編集。好評“帝都探偵絵図”シリーズ第二弾。

作者介绍:

木 笀子（みき しょうこ、1975年 - ）は日本の小説家、推理作家。秋田県生まれ。2008年、東京創元社主催の第2回ミステリーズ!新人賞最終候補作になった短編「点灯人」を改稿・連作化した短編集『人魚は空に還る』でデビューした（第2回の受賞者は高井忍）。

目录:

[世界記憶コンクール_ダウンロード1](#)

标签

日本文学

评论

[世界記憶コンクール_ダウンロード1](#)

书评

